

■ 施策評価シート

|      |                  |            |                    |
|------|------------------|------------|--------------------|
| 施策番号 | 7-01-①           | まちづくりの基本方針 | 「安心」が得られるまちへ       |
|      |                  | 分野         | 長寿・生きがい            |
|      |                  | 基本方針       | 15. いきいきとした高齢社会の実現 |
| 施策名  | 高齢期の健康・生きがい対策の充実 |            |                    |

施策の概要

生きがいや健康の保持増進にもつながることから、定年退職者などが就業やボランティア活動等への参加に結びつくよう、社会参加の機会拡充に努めます。

| 成果指標(単位) | いきいきとした高齢社会の実現に満足している市民の割合(%) |        |        |        |
|----------|-------------------------------|--------|--------|--------|
|          | 平成25年度                        | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
| 目標値      | (※基準値)                        | 24.0   | 24.5   | 25.0   |
| 実績値      | 23.6                          | 24.9   | 23.7   | 25.8   |

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査「いきいきとした高齢社会の実現」に満足している市民の割合は、前年度より、2.1ポイント増加し、目標値も上回った。高齢者の活躍・活動への支援を継続的に行った結果、数値が上昇したものと考えられる。

施策の達成度評価

高齢者の生きがい・健康保持等の推進や、高齢者の生きがいづくり・仲間づくり・健康づくりを推進する老人クラブの活動や高齢者の技能を生かせる場であるシルバー人材センターの活動への支援を行うことにより、高齢者の社会参加の促進を図ることができた。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

今後も高齢者が集い、憩い、活躍できる場所の一つであるロクハ荘・なごみの郷等での事業展開を行う。また、高齢者の活動に対する支援も引き続き行うことで、持続的な活動に寄与したい。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

| 主要事業              | 担当課     | 成果達成度<br>(主要事業のみ) | 達成度評価理由  |
|-------------------|---------|-------------------|--|
| ロクハ荘管理運営事業        | 長寿いきがい課 | ○                 | 指定管理者と協議のうえ、高齢者の生きがいづくり、仲間づくり、多世代交流を目的とした事業の実施を行い、好評を得た。 |
| なごみの郷管理運営事業       | 長寿いきがい課 | ○                 |  |
| シルバー人材センター運営・活動事業 | 商工観光労政課 | ○                 | (公社)草津市シルバー人材センターに登録されている高齢者において、延べ64,881人/年の高齢者が就労した。   |

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

| 事務事業               | 担当課     |
|--------------------|---------|
| 老人福祉法施行事務          | 長寿いきがい課 |
| 老人クラブ活動補助事業        | 長寿いきがい課 |
| 老人福祉推進事務           | 長寿いきがい課 |
| ねんりんピック出場選手激励金支給事業 | 長寿いきがい課 |
| 後期高齢者健康診査事業        | 保険年金課   |
|                    |         |
|                    |         |

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

|      |           |            |                       |
|------|-----------|------------|-----------------------|
| 施策番号 | 7-02-①    | まちづくりの基本方針 | 「安心」が得られるまちへ          |
|      |           | 分野         | 長寿・生きがい               |
|      |           | 基本方針       | 16. あんしんできる高齢期の生活への支援 |
| 施策名  | 地域包括ケアの推進 |            |                       |

施策の概要

高齢期の安心を支える地域づくりを推進するとともに、支援のニーズや制度の動向などを踏まえ、介護保険制度を軸として、在宅介護や生活支援のサービスを包括的に提供します。

| 成果指標(単位) | 高齢者相談件数(件) |        |        |        |
|----------|------------|--------|--------|--------|
|          | 平成25年度     | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
| 目標値      | (※基準値)     | 8,100  | 8,200  | 8,300  |
| 実績値      | 11,905     | 17,564 | 16,237 | 17,741 |

成果指標実績に対するコメント

平成25年7月から6か所の地域包括支援センターを開設し、高齢者の総合相談窓口として対応している。平成28年度については、前年度比約109.2%と増加した。地域包括支援センターの活動が周知されてきたと考える。

施策の達成度評価

平成25年7月より、新たに6か所の圏域地域包括支援センターを開設し、地域の高齢者の身近な相談窓口としての体制強化が図れたことにより、より多くの高齢者の相談対応を行った。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

地域に欠かせない存在となってきた地域包括支援センターの活動をさらに周知し、高齢者の相談支援の充実を図るとともに、地域の医療福祉の関係機関や地域関係者、各種団体とのネットワークづくりを進め、地域でのネットワークを活かした活動支援体制の推進を図る。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

| 主要事業         | 担当課              | 成果達成度<br>(主要事業のみ) | 達成度評価理由  |
|--------------|------------------|-------------------|--|
| 高齢者総合相談・支援事業 | 地域保健課            | ○                 | 地域包括支援センターを地域の身近な相談窓口として周知を行ったことにより、高齢者等から多くの相談を受け、相談件数が目標値を大きく上回った。また、地域包括支援センターの後方支援も適切に行えた。 |
| 権利擁護事業       | 長寿いきがい課<br>地域保健課 | ○                 | 高齢者処遇検討会議(虐待判定・対応方針会議)を13回、47件実施し、権利擁護ケース会議を35件実施した。   |

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

| 事務事業                | 担当課              |
|---------------------|------------------|
| 介護予防ケアマネジメント事業費     | 長寿いきがい課          |
| 地域包括支援センター運営協議会運営事業 | 地域保健課            |
| 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業 | 長寿いきがい課<br>地域保健課 |
| 老人福祉施設入所措置事業        | 長寿いきがい課          |
| 老人福祉施設入所判定事業        | 長寿いきがい課          |
| シルバーほっとカード発行事業      | 長寿いきがい課          |

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

|                      |                  |
|----------------------|------------------|
| ホームヘルプサービス事業         | 長寿いきがい課          |
| ふとんクリーンサービス事業        | 長寿いきがい課          |
| 日常生活用具給付事業           | 長寿いきがい課          |
| すっきりさわやかサービス事業       | 長寿いきがい課          |
| 老人小規模住宅改造費補助事業       | 長寿いきがい課          |
| 福祉理髪サービス事業           | 長寿いきがい課          |
| 外出支援サービス事業           | 長寿いきがい課          |
| 在宅介護支援医療対応型ショートステイ事業 | 長寿いきがい課          |
| 家族介護教室事業             | 長寿いきがい課          |
| 長寿祝金等支給事業            | 長寿いきがい課          |
| 高齢者成年後見制度利用支援事業      | 長寿いきがい課          |
| 地域自立生活支援事業           | 長寿いきがい課          |
| 緊急通報システム設置支援事業       | 長寿いきがい課          |
| 在宅医療・介護連携推進事業        | 長寿いきがい課          |
| 生活支援体制整備事業           | 地域保健課<br>長寿いきがい課 |

■ 施策評価シート

|      |          |            |                       |
|------|----------|------------|-----------------------|
| 施策番号 | 7-02-②   | まちづくりの基本方針 | 「安心」が得られるまちへ          |
|      |          | 分野         | 長寿・生きがい               |
|      |          | 基本方針       | 16. あんしんできる高齢期の生活への支援 |
| 施策名  | 認知症対策の充実 |            |                       |

施策の概要

医療機関・サービス事業所・地域住民などとの連携や、認知症サポーターの養成等を通じて、認知症についての知識普及と理解促進や地域支援等を実施することにより、認知症の人と家族への支援充実に努めます。

| 成果指標(単位) | あんしんできる高齢期の生活への支援に満足している市民の割合(%) |        |        |        |
|----------|----------------------------------|--------|--------|--------|
|          | 平成25年度                           | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
| 目標値      | (※基準値)                           | 25.0   | 25.5   | 26.0   |
| 実績値      | 24.6                             | 20.3   | 20.8   | 20.9   |

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査「あんしんできる高齢期の生活への支援」に満足している市民の割合は、前年度より0.1%上昇した。目標値には至っていないものの、これまでに実施してきた高齢者に対する支援事業の成果によるものと考えられる。

施策の達成度評価

アンケート等から実態を把握し、本市の現状に沿った平成26年度から29年度までの年度ごとの具体的な行動計画である認知症施策アクション・プランに基づき、施策の推進に取り組んだ。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

平成29年度には、認知症の人や家族の視点を重視した認知症施策アクション・プラン(第二期)の策定を行い、今後も認知症施策の推進を図る。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

| 主要事業        | 担当課     | 成果達成度<br>(主要事業のみ) | 達成度評価理由  |
|-------------|---------|-------------------|--|
| 認知症施策総合推進事業 | 長寿いきがい課 | ○                 | 認知症施策アクション・プランに基づき、「普及啓発の推進」、「地域見守り体制の推進」に重点をおいた取り組みを実施した。 |
|             |         |                   |  |
|             |         |                   |  |

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

| 事務事業              | 担当課              |
|-------------------|------------------|
| 高齢者成年後見制度利用支援事業   | 長寿いきがい課          |
| 徘徊高齢者探索システム利用助成事業 | 長寿いきがい課          |
| 認知症施策総合支援事業       | 長寿いきがい課<br>地域保健課 |
|                   |                  |
|                   |                  |
|                   |                  |
|                   |                  |

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

|      |           |            |                       |
|------|-----------|------------|-----------------------|
| 施策番号 | 7-02-③    | まちづくりの基本方針 | 「安心」が得られるまちへ          |
|      |           | 分野         | 長寿・生きがい               |
|      |           | 基本方針       | 16. あんしんできる高齢期の生活への支援 |
| 施策名  | 介護予防対策の充実 |            |                       |

施策の概要

要支援・要介護状態になることを予防し、誰もが元気でいきいきとした生活が送れるよう、介護予防の知識普及や地域での介護予防事業の展開など、介護予防の取り組みの充実に努めます。

| 成果指標(単位) | いきいき百歳体操実施団体数(継続実施団体) |        |        |        |
|----------|-----------------------|--------|--------|--------|
|          | 平成25年度<br>(※基準値)      | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
| 目標値      |                       | 102    | 112    | 122    |
| 実績値      | 92                    | 103    | 112    | 116    |

成果指標実績に対するコメント

介護予防事業として、平成21年度よりいきいき百歳体操、平成22年度より草津歯口からこんにちは体操に取り組んでおり、平成28年度は目標値に達していないが、実施グループ団体数は年々拡がりを見せている。

施策の達成度評価

定期的な評価において参加者の歩行速度や柔軟性、立ち上がり、平衡感覚の測定をしておいづれの数値も維持・改善ができており要介護・要支援状態に陥ることを未然に防止している。実施団体数は確実に増えているが、伸び率としては減少しており、地域によって実施場所の確保が課題となっていると考えられる。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

実施団体が116箇所となり、市内で約半数の町内会等で週に1回以上体操を継続できている。実施団体の増加は今後伸び悩むことが想定される中、脳活教室や転倒予防など新たな介護予防が導入していけるよう支援していく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

| 主要事業         | 担当課     | 成果達成度<br>(主要事業のみ) | 達成度評価理由  |
|--------------|---------|-------------------|--|
| 介護予防普及啓発事業   | 長寿いきがい課 | △                 | 一次二次予防事業対象者向けの介護予防教室については、対象者への参加勧奨を実施したが、参加者が定員に満たなかった。           |
| 地域介護予防活動支援事業 | 長寿いきがい課 | ○                 | 実施団体に対し、体力評価を実施し、継続意欲を高めた。また、いきいき百歳体操交流会を開催し、参加者同士の交流や悩みの解決につながった。 |

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

| 事務事業          | 担当課     |
|---------------|---------|
| 訪問型介護予防事業     | 長寿いきがい課 |
| 二次予防事業対象者把握事業 | 長寿いきがい課 |
| 指定介護予防支援事業    | 地域保健課   |
|               |         |
|               |         |
|               |         |

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

|            |                       |
|------------|-----------------------|
| まちづくりの基本方針 | 「安心」が得られるまちへ          |
| 分野         | 長寿・生きがい               |
| 基本方針       | 16. あんしんできる高齢期の生活への支援 |

|      |           |
|------|-----------|
| 施策番号 | 7-02-④    |
| 施策名  | 介護サービスの充実 |

施策の概要

要支援・要介護の状態にあっても、誰もがその人らしく豊かな高齢期を過ごすことができるよう、介護サービスの適正水準の維持・向上を図ります。

|          |   |           |           |           |
|----------|---|-----------|-----------|-----------|
| 成果指標(単位) | 介護保険サービスの標準給付費(介護・支援サービス諸費、高額介護サービス等費、特定入所者介護サービス費、審査支払手数料)の年度あたりの総額(単位:千円) |           |           |           |
|          | 平成25年度  | 平成26年度    | 平成27年度    | 平成28年度    |
| 目標値      | (※基準値)  | 6,011,609 | 6,098,305 | 6,770,276 |
| 実績値      | 5,493,026   | 5,887,036 | 6,319,693 | 6,559,523 |

成果指標実績に対するコメント

平成27年度の標準給付費6,319,693千円と比較すると、平成28年度は6,559,523千円で約103.8%の実績となっているが、草津あんしんいきいきプラン第6期計画の計画値である6,770,276千円に対しては約96.9%の実績となっている。  
これは、平成27年度(平成27年9月末時点)の要支援・要介護認定者数は4,218人に対して、平成28年度(平成28年9月末時点)は4,357人と約103.3%の実績となっているのに対して、計画値4,387人と比較すると約99.3%の実績となっていることが大きな要因である。

施策の達成度評価

要支援・要介護認定者数の増加に応じて標準給付費が増大しているが、市内で初めてのサービス種別となる定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスおよび看護小規模多機能型居宅介護サービス事業所の整備等も平成28年度に完了しており、少なくとも介護サービスを必要とする人が基盤不足等によりサービスの利用を控えるような状況ではない。また、標準給付費は計画値を約3.1%下回り、概ね適正な水準を維持している。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

今年度策定する草津あんしんいきいきプラン第7期計画に基づき、給付適正化事業の取り組みを継続的に実施することで介護サービスの適正な利用の促進を図るとともに、介護保険制度に沿った正確で適切な事務処理を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■施策に含まれる主要事業一覧

| 主要事業            | 担当課   | 成果達成度<br>(主要事業のみ) | 達成度評価理由   |
|-----------------|-------|-------------------|---|
| 居宅介護サービス給付事業    | 介護保険課 | ○                 | 給付費実績ベースで前年度比約91.9%、草津あんしんいきいきプラン第6期計画値比で約92.5%となっている。これは定員18人以下の通所介護が平成28年度から地域密着型通所介護となったが、計画見込みよりも多くの利用者が地域密着型通所介護を利用していたため、通所介護および地域密着型通所介護全体で見ると極端な乖離は示しておらず、概ね適正な給付が実施できたため。          |
| 施設介護サービス給付事業    | 介護保険課 | ○                 | 給付費実績ベースで、前年度比約104.3%の増加、草津あんしんいきいきプラン第6期計画値比で約88.5%となっている。計画値とは大きく乖離しているが、これは平成28年度にサービス共用開始予定であった特別養護老人ホーム120床のうち、60床が平成29年4月開所となったためであり、前年度の実績ベースで分析すると極端な増加率と乖離は示しておらず、概ね適正な給付が実施できたため。 |
| 地域密着型介護サービス給付事業 | 介護保険課 | ○                 | 給付費実績ベースで前年度比約131.8%、草津あんしんいきいきプラン第6期計画値比で約116.0%となっている。これは定員18人以下の通所介護が平成28年度から地域密着型通所介護となったが、計画見込みよりも多くの利用者が地域密着型通所介護を利用していたため、通所介護および地域密着型通所介護全体で見ると極端な乖離は示しておらず、概ね適正な給付が実施できたため。        |

■施策に含まれるその他の事業一覧

| 事務事業              | 担当課   |
|-------------------|-------|
| 介護従事者負担軽減支援費      | 介護保険課 |
| 社会福祉法人助成事業        | 介護保険課 |
| 施設整備事業補助金事務       | 介護保険課 |
| 訪問介護利用者負担軽減事業     | 介護保険課 |
| 特例居宅介護サービス給付事業    | 介護保険課 |
| 特例施設介護サービス給付事業    | 介護保険課 |
| 居宅介護福祉用具購入事業      | 介護保険課 |
| 居宅介護住宅改修事業        | 介護保険課 |
| 居宅介護サービス計画給付事業    | 介護保険課 |
| 特例居宅介護サービス計画給付事業  | 介護保険課 |
| 特例地域密着型介護サービス給付事業 | 介護保険課 |
| 介護予防サービス給付事業      | 介護保険課 |
| 特例居宅介護予防サービス給付事業  | 介護保険課 |
| 介護予防福祉用具購入事業      | 介護保険課 |
| 介護予防住宅改修事業        | 介護保険課 |
| 介護予防サービス計画給付事業    | 介護保険課 |
| 特例介護予防サービス計画給付事業  | 介護保険課 |
| 地域密着型介護予防サービス給付事業 | 介護保険課 |
| 高額介護サービス事業        | 介護保険課 |
| 高額介護予防サービス事業      | 介護保険課 |
| 高額医療合算介護サービス事業    | 介護保険課 |
| 特定入所者介護サービス事業     | 介護保険課 |
| 特定入所者介護予防サービス事業   | 介護保険課 |
| ナイトデイサービス給付事業     | 介護保険課 |
| 住宅改修・福祉用具利用支援事業   | 介護保険課 |

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

|      |             |            |                       |
|------|-------------|------------|-----------------------|
|      |             | まちづくりの基本方針 | 「安心」が得られるまちへ          |
|      |             | 分野         | 長寿・生きがい               |
|      |             | 基本方針       | 16. あんしんできる高齢期の生活への支援 |
| 施策番号 | 7-02-⑤      |            |                       |
| 施策名  | 介護保険制度の適正運用 |            |                       |

施策の概要

介護保険制度等の理解促進と利用支援、要介護認定、ケアマネジメント、事業者のサービス提供体制および介護報酬請求においてチェック体制を整備し、適正化の取り組みを進めます。

| 成果指標(単位) | 介護保険料収納率(%)      |        |        |        |
|----------|------------------|--------|--------|--------|
|          | 平成25年度<br>(※基準値) | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
| 目標値      | 99.0             | 99.0   | 99.0   | 99.0   |
| 実績値      | 99.1             | 99.1   | 99.2   | 99.3   |

成果指標実績に対するコメント

平成28年度の介護保険料収納率は、目標値99.0%を達成しており、前年度に引き続き適切な督促や催告等を含めた徴収業務に取り組みたと考えられる。

施策の達成度評価

介護保険料収納率については、目標値を達成しており、かつ前年度との比較でも0.1%アップしている。要介護認定についても、不服申し立てによる審査差戻し等は発生せず、適正な運用を行うことができた。介護給付費の適正化の観点からは、ケアマネジャーに対するケアプラン点検の実施や住宅改修の事前確認、軽度者に対する福祉用具貸与のチェック等を通じて適切な介護サービスの利用促進を継続して行った。また、市内の地域密着型サービス事業所に対しては実地指導(21事業所、各事業所ベースで2年に1回実施)と、年に1回の集団指導により、適正な事業者のサービス提供体制や介護報酬請求に対する指導を行うことができた。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

- ・介護保険料収納率については、本収納率が維持できるように引き続き徴収業務に取り組む。
- ・要介護認定については、認定件数が増加する傾向にあるが、適正な認定調査水準および審査水準を維持することで、不服申し立てによる審査差戻し等が発生しないよう、適正な認定審査に努める。
- ・介護給付費の適正化については、引き続き、ケアプラン点検や住宅改修の事前承認、軽度者に対する福祉用具貸与のチェック等を実施して、適切な介護サービスの利用を促進する。
- ・市内事業者の指導等に関しては、平成30年度から居宅介護支援事業所の指定・指導の権限が県から市に移譲され、業務量が飛躍的に多くなることが予測されることから、人員体制の見直しや新しいグループの創設などを視野に入れ適正な組織体制を確保し、実地指導に加え集団指導による事業所間での情報共有化を進めることで、事業者のサービス提供体制や介護報酬請求の適正化に努める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

高齢化の進展による介護保険第1号被保険者数の増加。

■施策に含まれる主要事業一覧

| 主要事業         | 担当課   | 成果達成度<br>(主要事業のみ) | 達成度評価理由   |
|--------------|-------|-------------------|---|
| 介護保険制度啓発普及事業 | 介護保険課 | ○                 | 介護保険制度に関するパンフレットを郵送・配布することで啓発に努めた。また、出前講座やFMくさつ、ロトス等の媒体を利用して啓発を実施した。                          |
| 介護保険制度運営事務   | 介護保険課 | ○                 | ケアマネジャーに対するケアプラン点検の実施により、介護給付費の適正化を推進した。また、市内地域密着型サービス事業所に対して実地指導および集団指導を行い、介護サービスの質の向上に寄与した。 |
| 介護認定事務       | 介護保険課 | ○                 | 不服申し立てによる審査差戻しが0件であり、年間を通じて適正な認定を行った。   |

■施策に含まれるその他の事業一覧

| 事務事業             | 担当課   |
|------------------|-------|
| 介護保険事業計画推進事業     | 介護保険課 |
| 介護保険事務処理システム運営事業 | 介護保険課 |
| 国保連合会負担金事務       | 介護保険課 |
| 介護保険料賦課徴収事務      | 介護保険課 |
| 介護保険料管理回収事務      | 介護保険課 |
| 国保連合会点検・審査手数料事務  | 介護保険課 |
| 介護納付金事務          | 保険年金課 |

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。